

文京区アカデミー推進計画

平成23年度取組状況報告書

平成24年(2012年)10月
文京区アカデミー推進部

第1章 生涯学習

1 いつでも、どこでも、だれでも学習や活動ができる機会の提供・充実

(1) 多様な講座や学習機会の提供・充実

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
文京お届け講座	区民の自主的な学習活動を支援するとともに、職員が「住民の中に入って、職務に関する話をすることで職員の意識改革と住民との協働関係の醸成に資する。	9件	
文京アカデミア生涯学習一日体験フェア	文京アカデミア講座の受講生募集にあたり、多くの方に講座を紹介するため「文京アカデミア生涯学習一日体験フェア」を開催する。	文京アカデミア生涯学習一日体験フェア（8月26日・3月2日）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
夏休み子どもアカデミア講座	夏休みの期間に小・中学生を対象とした子ども向けのアカデミア講座を実施する。	夏休み子どもアカデミア講座（9講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
資格取得キャリアアップ講座	区民の資格取得やキャリアアップを支援するため、区内大学と連携し、大学で開講する講座を区民が受講する際に一部補助を行い、区民のキャリアアップを支援する。	8講座（日本女子大学6講座、貞静学園短期大学2講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
大学キャンパス講座	文京アカデミア講座の一分野として、大学の人材・キャンパスを活用した講座を委託事業として実施する。	10大学26講座	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
区内大学の公開講座・講演会の後援	大学公開講座・講演会の事業内容について後援し、広報など、開催について協力する。	4大学21講座（跡見学園女子大学4講座、拓殖大学13講座、中央大学3講座、東洋大学1講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
文京アカデミア講座の充実	教養を学ぶ機会に関する区民の要求に応えるため、文京アカデミア講座を実施し、学習機会を充実する。	文京アカデミア講座（民間教育業者委託講座、大学連携講座、自主企画講座）68講座（地域3講座、文学6講座、歴史・社会14講座、芸術13講座、暮らし16講座、語学7講座、健康・スポーツ9講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
文京アカデミア講座（暮らし）、魚のおろし方教室	区民が豊かに安全に生活するための知識や技術を身につけることの出来る講座をアカデミア講座の中で実施する。	魚のおろし方教室（年3回）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
文京いきいきアカデミア講座（文京区高齢者大学）	2年制、1年目は教養課程で受講生全員が同じカリキュラムを履修する。1年目のカリキュラムに7割出席すると2年目の専門課程に進み、文京アカデミア講座を選択制で20回（有料）以上の受講をすると卒業認定となる。	文京いきいきアカデミア講座【教養課程】（全24回）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
パソコン講座	1日2コースで3日間、初心者向けのパソコン講座を業務委託によって実施。	パソコン講座16回（4コース×2回、2コース×4回）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
大学プロデュース特別講座（学長講演会）	大学等の教育・文化資源を活用するために、大学との連携を強め、大学の持つ高度で専門的な学習機能や人材を活用した事業として大学プロデュース特別講座、大学学長の講演会を実施する。	大学プロデュース特別講座（学長講演会3回）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
企業連携講座の実施	企業等から、ビジネスやマネジメントをはじめとした多様な講座の企画・提案を募り、協力・連携して実施する。	メセナ講座2講座	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
文京アカデミア講座（地域）、文京いきいきアカデミア	文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミアの中で地域に関する講座を作り、地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供する。	文京アカデミア講座（3講座） いきいきアカデミア（15講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施

(2) 学習や活動ができる環境の提供

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
区内大学学長懇談会の実施	区内大学学長懇談会を開催し、区と大学との連携の強化を図る。	区内大学学長懇談会の開催（1月16日）	
区内大学等との連携の拡大	区民にとって大学を文化的資産ととらえ、区と大学が相互に協力することで、文化・教育の学びの場としての賑わいを図り、文京区の魅力を高め、地域社会の活性化を目指す。	相互協力協定締結大学 区内12大学 区内大学との連携事業数 18年度106事業 19年度110事業 20年度115事業 21年度115事業 22年度131事業 23年度135事業	
大学等と連携を図るための拠点づくり	大学、教育関係事業者等と連携した生涯学習事業を展開していくために、連携の核となる新たな拠点づくりを検討する。	震災翌年のため、区内大学地域連携担当者会議、学長懇談会において、大学における帰宅困難者対策等について検討を行った。	

産学官が連携するための拠点づくり	産学官が連携してキャリアアップ支援を進めていくために、連携の核となる新たな拠点づくりを検討する。	お茶の水女子大学、中央大学、東京大学、東京医科歯科大学、東洋大学等と「文京区産学官連携イノベーション創出協議会」の立ち上げについて準備を行った。	
アカデミー文京及び地域アカデミーの整備	アカデミー推進計画を推進するための拠点であり、多目的な活用を図る施設としての機能を併せ持つように整備を進めていく。	第1期工事（中学校側着工）	
文京区インターネット施設予約システム	平成18年1月導入。文京シビックホール、スカイホール、アカデミー文京、地域アカデミー、体育館、屋外運動場、テニスコート、目白台運動公園、区民会議室、区民センター、シルバーセンター、障害者会館の施設予約をインターネット上でやっている。	平成24年3月末現在、インターネット施設システムの利用者は5180名。	
学習資材等の貸出しの充実及び有効活用	学習や地域活動に必要な資材や視聴覚学習資料を地域の幼稚園、小学校、社会教育登録団体、個人などに貸出しする。また、毎月第3金曜日にシビックシネマサロンを開催し、視聴に供している。	視聴覚機器、16ミリフィルム、DVD・ビデオソフト等貸出し186件 月例シビックシネマサロン12回 光ディスク特別番組（青鞥創刊100周年記念、森鷗外生誕150周年記念）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
大学施設の開放要請	区内大学の文化・体育施設等を区民に開放するよう要請する。	7館で区民利用が可能。 ・東洋大学附属図書館白山図書館 ・文京学院大学・短期大学本郷図書館 ・拓殖大学茗荷谷図書館（3月1日より工事のため新規受付休止） ・お茶の水女子大学附属図書館 ・跡見学園女子大学茗荷谷図書館 ・筑波大学大塚図書館 ・貞静学園短期大学附属図書館	

(3)だれもが学習・活動しやすい仕組みづくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
講座・講演会等での保育室の設置	幼児を持つ親が学習活動に参加できるように、講座・講演会等の開催時に保育室を設置する。	文京アカデミア講座、区民プロデュース講座で保育受入を実施	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
講座・講演会等での手話通訳者の設置	障害者が講座・講演会等に参加できるように、希望者に手話通訳者を配置する。	文京アカデミア講座、区民プロデュース講座、大学プロデュース特別講座（学長講演会）、メセナ講演会対象に手話通訳者を設定	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
文京eラーニング	外出が困難な障害者や高齢者などのほか、時間に制約のある社会人などを対象に、当該年度の特定の講座を自宅で閲覧することができるシステムを日本女子大学に委託して構築する。	学長講演会、特別公開講座、メセナ講座の中から計3講座をインターネットで配信（18年度より実施累計18番組）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施

(4)さまざまな学習活動を支援する区立図書館づくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
保護者のための学習機会の提供	家庭教育への理解を深め、家庭教育を一層充実するために保護者のための学習機会を提供する。	読書に関する講演会、資料の収集・提供	
親と子がふれあうイベント等の実施	親と子が共に楽しみ、ふれあいを深める行事を実施する。	たなばた、クリスマス、ひなまつり子ども会、子ども映画会	
親子のふれあいを深める活動の支援	乳児期の早期から絵本を介して親子のふれあいを深め、親子の健全な関わりを育む子育て支援の一助とする。	ブックスタート事業1,038人 乳児向け絵本の会（月1～2回）	
児童・生徒を対象とした事業の充実	学習の機会となり、かつ異年齢との交流の機会となる、児童・生徒を対象とした事業を提供する。	子ども会、絵本の会、おはなし会、小学生向けお話し会、かるた会、工作会	
教養を高める学習機会の充実	教養等に関する区民の要求に応える学習機会を充実する。	資料の収集・提供、季節や時節の話題をテーマにした特集展示などの実施	
図書館サービスの充実	区民の自主的学習の場であり、知識や情報を提供する場としての図書館サービスを充実する。	レファレンスや資料の充実	
図書館の運営	平成22年4月より真砂中央図書館を除く7館3室が指定管理者制度の導入による図書館運営となり利用者サービスの向上を図る。	開館日の拡大、開館時間の延長を実施、各行事実施の充実	
地域に関する学習機会の充実	地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供する。	地域資料の収集・提供、地域に関する特集展示、地域に関する行事の実施	

2 一人ひとりの学習や活動を支えるための情報提供、相談体制の整備・充実

(1) 学習情報の収集・整理

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
生涯学習関連情報の収集	行政関係及び民間施設など幅広く文化・スポーツに関する多様な学習情報を積極的に収集して区民等に提供する。	行政機関等の公開講座案内ポスターをアカデミー施設と図書館に掲示。チラシを配布。	
大学等の生涯学習情報の収集	大学の公開講座、社会人入学などに関する情報を収集し、区民等に提供する。また、高校の公開講座の情報も収集する。	大学の公開講座を指定管理者である(公財)文京アカデミーの広報紙「Square」に掲載、大学等の公開講座案内ポスターをアカデミー施設と図書館に掲示。チラシを配布。	

(2) 分かりやすい情報提供

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
文京アカデミア講座案内、(財)文京アカデミーHPによる講座・講演会案内及び申込受付	生涯学習に関する講座の開催期間前に講座案内、区報、(財)文京アカデミー機関紙スクエアなどの活字メディアのほか、(財)文京アカデミーHP内に講座案内を掲載。申込は、はがきのほか、インターネットからも受け付けている。	講座案内4回発行	指定管理者(公益財団法人文京アカデミー)が実施
学習関連情報の収集・提供	区が集約した行政機関学習関連情報に加え、生涯学習関連機関の情報も積極的に収集、一元化し、区民等に効果的に提供する。	行政機関等の公開講座案内ポスターをアカデミー施設と図書館に掲示。チラシを配布。	指定管理者(公益財団法人文京アカデミー)が実施

(3) 相談体制の整備・充実

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
区民プロデュース講座企画者に対する相談	区民プロデュース講座企画者に対して企画改善提案に向けた学習相談を実施。	3月2日 一日体験フェアでの相談件数13件 3月実施の企画書事前審査会での相談件数22件	指定管理者(公益財団法人文京アカデミー)が実施

(4) 地域における情報拠点となる区立図書館づくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
利用者開放用インターネット端末利用サービス(図書館の整備)	平成18年度～平成20年度において、区立図書館全館に利用者開放用インターネット端末を設置した。利用者が図書館資料の検索を始めとして多様な情報にアクセスし、必要な情報が収集できるインターネット端末利用サービスを実施している。	区立図書館全館に20台設置。パソコンの利用については無料。情報のプリントアウトは有料。	
図書館ネットワークの充実	区内図書館相互、都立図書館や国会図書館との各種ネットワークの強化を図る。	第二ブロック(台東・北・荒川)を中心に、他自治体や国会との相互協力を実施	
IT図書館システムの運営(図書館オンラインシステムの運営)	図書館システムを更新して利用者サービスを拡充するとともに、業務の効率化を図るものである。	従来からのインターネットによる利用者サービス(資料検索・予約・リクエスト・レファレンス等)の他、新たに追加機能として、子供用の検索画面の提供やジャンル検索等の検索機能の充実、貸出資料の期間延長手続き、予約情報の変更手続き、新着資料のメール案内等の実施	
図書館ホームページの充実	子どもの読書活動の重要性や意識について広く理解を得るために、子ども・中高生向けのページを設置し、情報を発信する。	「子ども読書の部屋」「10代のためのYA」等のページを新設	

3 区民・団体の主体的な活動の支援

(1) 主体的な活動を支える仕組みづくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
団体間の連絡会の設置	サークルが相互に連携を取り、サークル活動を活発化するため、連絡会を開催する。	文京区生涯学習サークル連絡会41団体	

(2)活動成果披露の場の充実

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
区民プロデュース講座	文京アカデミア講座の一環として、区民の学習の成果を活かし、地域に根ざした生涯学習を推進するため、個人・NPO等団体が企画運営する講座を公募して実施する。	区民プロデュース講座（後期3講座、後期Ⅱ7講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施

(3)人材育成の推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
五者合同研修会実施のサポート	文京区青少年委員会が主催し、青少年委員・区立小中学校副校長会・区立小中学校PTA連合会の五者が参加する、研修会の事務連絡、準備等のサポートをしている。	平成23年度五者合同研修会 176人参加	
青少年リーダーの育成	区に登録された青少年リーダーが、キャンプ・オーバーナイトウォークなどの企画・運営を担当し、小中学生を中心とした参加者を指導することで、リーダーシップを高めることを目的とする。	文京区青少年リーダー育成事業 文京区青少年リーダー登録者数：17人	
青少年委員活動への支援	青少年委員への研修会の実施など、青少年委員活動への支援を充実する。	中学生サミット（7月・12月実施。区立中学校各2人、幹事校のみ5人参加） コミュニティプラザ（22団体参加予定） 青少年委員研修会（2月実施）	
人材育成講座	財団と協働して事業行う人材を育成するため、文京アカデミアサポーター養成講座、生涯学習司養成講座、インタープリター養成講座の3講座を実施。また、こうした生涯学習支援者の連携を深めるための会合を開催している。	文京アカデミアサポーター養成講座 生涯学習司スキルアップ講座 インタープリター養成講座（初級・上級・演習） 学習支援者連絡会2回	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
学習支援者スキルアップ講座	財団と協働して事業行う「文の京生涯学習司」「文京アカデミアサポーター」「文の京地域文化インタープリター」などのスキルアップ講座を実施する。	学習支援者スキルアップ講座（1講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
文京アカデミア学習推進委員会、文の京生涯学習司、文京アカデミアサポーター	学習推進委員を区民から公募し、区民（委員）自らが講座の企画・運営に携われるような体制を作る（年間12回会議を実施）。また、講座の企画については文の京生涯学習司にも広く企画を募集している。各講座の実施にあたっては、文京アカデミアサポーターの中から講座運営の担当者を公募している。	<ul style="list-style-type: none"> 文京アカデミア学習推進委員会（学識経験者1人、区民委員25人） 学習推進委員企画講座4講座（前期2・後期0・後期Ⅱ2） 文の京生涯学習司企画講座1講座 	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施

(4)人材活用の推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
大学の人材の審議会での活用	大学の人材を、各種審議会等の委員として活用する。	平成24年度文京区アカデミー推進協議会の実施に向け準備	
生涯学習人材バンクの活用	生涯学習司やインタープリター等の人材を活用し、学習の成果を地域に生かしていく事業を展開していく。	平成24年度森鷗外企画展の準備のために勉強会を実施。	
大学の人材の講師や指導者としての活用	大学プロデュース講座・大学プロデュース特別講座を充実させることで区内大学の人材の活用を促進していく。	大学キャンパス講座（10大学26講座） 大学プロデュース特別講座（3講座）	
生涯学習支援者の登用	「文の京生涯学習司」「文京アカデミアサポーター」「文の京地域文化インタープリター」など学習支援者の活動機会を設ける。	文京アカデミア一日体験フェアの企画・運営 区民プロデュース講座企画書事前審査会の相談員 学習支援者企画講座 特別公開講座（特別公開講座「醍醐寺の声明を聴く」・森鷗外生誕150年記念特別公開講座／インタープリター協力講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施

第2章 スポーツ

1 スポーツのきっかけづくり

(1) スポーツに関する情報の発信と相談体制の整備

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
地域スポーツ情報の提供	地域スポーツを普及・振興するため、地域スポーツ情報を提供する。	スポーツ交流ひろば通信の発行（月1回）	

(2) スポーツへ参加する機会の提供

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
スポーツ体験教室の開催	区民が気軽にスポーツを楽しめるよう、種目別・年代別等の初心者向けスポーツ教室を開催する。	初心者対象（弓道・アーチェリー・バドミントン教室） 小中学生対象（卓球・スキー教室） 親子対象（はげ釣り・ボウリング教室） キンボールスポーツ教室	

2 スポーツを楽しむ環境づくり

(1) スポーツ施設の整備・充実

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
スポーツ施設の整備	区民の誰もが生涯を通じいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめるようスポーツ施設を整備する。	総合体育館、スポーツセンター、竹早テニスコート、六義公園運動場、小石川運動場（スポーツひろばを含む）、後楽公園少年野球場	
スポーツ施設の整備	旧第五中学校体育館を、区民のためのスポーツ施設として開放するために、リニューアル改修工事を行い整備する	改修工事で7月から着工、24年2月に竣工	
スポーツ施設の整備	平成25年開催予定の東京国体に合わせ会場のひとつとなる小石川運動場を改修工事し整備する。	3月20日竣工	

(2) 既存施設等の利活用

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
スポーツの交流ひろばの充実	学校をはじめとした既存スポーツ施設の有効活用と国公立学校施設及び官民スポーツ施設の開放促進を図り、地域における生涯スポーツ活動の活性化を推進する。	実施校（小学校8校、中学校10校）、プール一般開放（夏季：茗台中5日間、昭和小7日間）、プール団体開放（夏季：小学校3校、中学校3校、対象：PTA、地区対、町会等）	
こどもひろばの充実	子どもの安全な遊び場として、各小学校において校庭を開放する。自主運営委員会（平成22年4月より5校）	区立小学校全校（20校）でこどもひろば実施。自主運営委員会（4校）。林町小が6月から、鷺籠町小が10月から放課後全児童事業に移行。	

(3) 多様なニーズに対応するプログラムの提供

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
小中学生対象の事業の充実	児童・生徒が、地域で交流したり、学習する機会を充実する。	小中学生スポーツ教室 ジュニアスキー教室（1回） 親子ボウリング教室 1コース（全3回） 小・中学生卓球教室 1コース（全4回） 小学生水泳教室 10コース（全8回） 小学生水泳教室（障） 1コース（全8回）	

スポーツ活動への参加機会の充実	青少年から高齢者までの幅広い年齢層の区民の健康・体力づくりを推進するため、各種スポーツやレクリエーションに参加する機会を提供する。	各種スポーツ指導、各種スポーツ教室、各種スポーツ大会、各種スポーツイベント、スポーツ交流ひろば、スポーツ団体等協働事業等	
生活技術を身につける学習機会の充実	豊かに安全で生活するための技術を身につけることのできる学習機会を充実する。	着衣泳講習会 1回	
生活技術を身につける学習機会の充実	子どもの生活技術向上を高める学習機会を提供する。	小学生水泳教室、こどもひろば、幼児用交通遊具貸出	
障害者とともに生きる社会をつくるための学習機会の設置	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための学習機会を提供する。	日曜青年講座 年10講座程度	
親と子どもが共に学習する機会の提供	子どもの発達段階において、親と子どもが共に学習する機会を提供する。	ファミリーハイキング教室 1回 親子水泳教室 1コース（全5回）	
学習成果発表の機会の充実	区民のより一層の学習意欲向上のため、学習・スポーツ成果の発表や活用の機会を充実する。	区民大会30種目（空手道、ラジオ体操、相撲、ソフトテニス、はぜ釣り、軟式野球、クレー射撃、テニス、アーチェリー、ライフル射撃、剣道、バレーボール、柔道、弓道、陸上競技、バドミントン、ローラースポーツ、ボクシング、バスケットボール、卓球、水泳、合気道、なぎなた、ボウリング、馬術、サッカー、ソフトボール、ゲートボール、スキー、ゴルフ）、少年軟式野球、少年サッカー、体操クラブ等交流会等	

(4) スポーツを通じた地域交流の活性化

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
地域スポーツクラブの育成	地域のスポーツクラブを育成・支援するとともに、新たな地域スポーツクラブの可能性を探る。	地域スポーツクラブの自主性を尊重しつつ、必要に応じ支援を行っている。	
スポーツ団体の育成	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、自主的なスポーツ活動を行うスポーツ団体の育成を図る。	地域派遣、区民体育大会の委託、少年軟式野球大会の委託、少年サッカー大会の委託、スポーツ交流ひろばの委託、各種スポーツ教室の委託	

3 スポーツ観戦の魅力向上

(1) プロスポーツ等団体との連携・協力

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
企業団体等との協働事業	区内の参画団体が持つノウハウやネットワークを活用し、企業との協働事業を実施、区民ニーズに合った事業を提供する	野球試合観戦等、パブリックビューイング、セミナー、少年少女サッカー教室、歩き方教室	

(2)スポーツ観戦機会の拡充

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
パブリックビューイング	区民ひろばのスクリーンを利用して区民にスポーツ観戦の機会を提供した。	ロンドン五輪予選観戦	

4 スポーツ指導者の育成

(1)スポーツ指導者等の育成と確保

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
スポーツ指導者の育成	地域の生涯スポーツを普及・振興するため区内の各種スポーツ指導者を育成する。	体育指導委員研修会参加促進 スポーツ指導者講習会 年2回	
スポーツ推進委員会活動への支援	スポーツ推進委員への研修会の実施や委託事業など、活動への支援を実施する。	実技研修会への参加促進 スポーツ教室事業の委託 健康づくり教室 年1コース(全8回) ニュースポーツ教室等(実施中)	

(2)スポーツ指導者の技術等の強化

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
スポーツ推進委員の活用	地域・生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、スポーツ推進委員活動を活用する。	地域派遣、各種スポーツ事業での活用	
スポーツリーダーの活用	地域の生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、スポーツリーダーを活用する。	地域派遣、スポーツ事業での活用	
スポーツ交流ひろば指導員の活用	地域・生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、スポーツ交流ひろば指導員を活用する。	スポーツ交流ひろば実施校18校、スポーツ事業（ファミリースポーツデー）での活用	

第3章 文化芸術

1 だれもが文化芸術に親しむことのできる機会の充実

(1) 鑑賞の機会と場所の提供・充実

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	教養等に関する区民の学習要求に応える学習機会を充実する。	歌壇・俳壇、俳句大会、絵画展、書道展、華道展、茶会、合唱のつどい、民謡大会、謡曲大会、日本舞踊のつどい、民謡のつどい、吟剣詩舞道大会、三曲のつどい、企画展、シビックコンサート、カレッジコンサート	
「アートウォール・シビック」への作品展示	若手芸術家の育成を図るため、シビックセンターの壁面を利用して平面美術作品の展示を行い、同時に区民が身近に芸術に触れる機会とする。	毎月展示 13件の申し込み	
文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	教養等に関する区民の学習要求に応える学習機会を充実する。	森鷗外に関する文学講演会開催 ・「鷗外の都市（東京）改造論」 日時：12月3日 会場：跡見学園女子大学 講師：山崎一穎（跡見学園理事長） 参加者数：298人 跡見学園女子大学共催 ・「末造はヒールだったかー鷗外小説における男の風景」 日時：1月28日 会場：シビック小ホール 講師：ロバート・キャンベル（東京大学大学院教授） 参加者数：311人	
文化・芸術に親しむ機会の提供	区及び（公財）文京アカデミーと事業提携を結び、東京フィルハーモニー交響楽団の協力により文化・芸術の振興を図る。	響きの森クラシックシリーズ開催 年3回実施 【Vol.36】5月21日（土）実施 1,529人 【Vol.37】9月23日（金）実施 1,685人 【Vol.38】12月10日（土）実施 1,720人	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
文化・芸術に親しむ機会の提供	区及び（公財）文京アカデミーと事業提携を結び、シエナ・ウィンド・オーケストラの協力により文化・芸術の振興を図る。	2月12日（日）実施（コンサート） 1,623人	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
サマーフェスタforKids	幼少期から親などと一緒に生のクラシック音楽に触れる機会を提供する。	0歳からのシエナ☆フルーツ&ミーツ（年1回実施・定員650人） 【全1回】7月23日（土）14:00実施 332人 子どものための音楽体験教室（年2回実施・定員650人） 【第1回】7月24日（日）11:00実施 191人 【第2回】7月24日（日）14:30実施 162人	指定管理者（公財）文京アカデミーが実施
楽器演奏指導	子どもたちの楽器演奏の技術向上及び文化芸術への関心を高めるため、事業提携を結びシエナ・ウィンド・オーケストラによる演奏指導を行う。	7月～8月 全26回実施 第六中学校	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
小中学生のための出前コンサート	子どもたちが身近に文化芸術に触れる機会を提供するため、東京フィル及びシエナ・ウィンド・オーケストラとの提携事業の一環として、13～17人のミニ・オーケストラによる区立小中学校への出前コンサートを行う。	東京フィルハーモニー交響楽団 10月11日（火） 明化小学校 10月21日（金） 千駄木小学校 シエナ・ウィンド・オーケストラ 10月21日（金） 湯島小学校 11月17日（木） 本郷台小学校	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
文の京コミュニティコンサート	区内ミュージズネット施設の雰囲気や特徴を活かしたミニ・コンサートを行い、クラシック音楽を気軽に楽しむ機会を提供する。	11月20日（日）実施 17団体が参加	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施

(2) 参加・創造・成果披露の機会と場所の提供・充実

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
「文の京文化発信プロジェクト」	文京区らしさを生かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働（共催）により、特色を生かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールする。	<ul style="list-style-type: none"> ・啄木学級文の京講座 日時：7月1日（金） 会場：文京シビックホール小ホール 主催：岩手県盛岡市 講師：岸井成格氏、山本玲子氏 参加者数：354名 ・アジア音楽祭 日時：7月31日（日） 会場：文京シビックホール 小ホール・大ホール 多目的室 主催：（社）日本作曲家協議会 参加者数：713名 ・「空海と密教美術展」関連文化講演会 日時：8月23日（火） 会場：文京シビックホール小ホール 主催：文京区・NHK 参加者数：84名 ・「親鸞と法然 ゆかりの名宝」展関連文化講演会 日時：10月28日（金） 会場：駒込地域活動センター 主催：文京区・NHK 参加者数：165名 ・テレ朝@出前講座「人気番組『題名のない音楽会』の舞台裏」 日時：9月21日（水） 会場：スカイホール 主催：テレビ朝日・文京区 参加者数：70名 ・昭和の歌人たち 第21回 阿久悠 日時：1月16日（日） 会場：文京シビックホール大ホール 主催：日本音楽著作権協会 参加者数：1634名 	
鼓童文化交流～「ぶんきょう交流公演」	区と（公財）文京アカデミーが事業提携を結ぶ鼓童文化財団の協力により、観客参加型の交流公演を実施する。	10月23日（日）実施 244人	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
文化・芸術に親しみ、区民等が交流する参加型事業の実施	区民を対象に演劇を学ぶ機会を提供し、演じることを通じて地域コミュニティの活性化を図る。	演劇グループ“ザ・シビック”講習会及び公演 【講習会】平成23年4月～平成25年3月まで週2回、延べ90日予定 【発表会】3月4日（日）2回公演 実施予定 【受講者数】10人	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
文化・芸術に親しみ、区民等が交流する参加型事業の実施	区民を対象にオペラの公演を目標とする講習会を実施し、地域コミュニティの活性化を図る。	区民参加オペラ開催 【講習会】平成23年7月～平成24年2月まで週2回、延べ70日予定 【発表会】2月19日（日）1回公演 【受講者数】キャスト13人、合唱団98人	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施
文化・芸術に親しみ、区民等が交流する参加型事業の実施	一般公募したアンサンブル団体が演奏し、シエナ・ウインド・オーケストラ団員による講評・表彰等を行う。プロの講評を受けることで、その後の練習に役立ててもらう。	11月20日（日）実施 17団体が参加	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施

(3) 地域の伝統や歴史に親しむ機会と場所の提供・充実

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
区内文化施設のネットワーク	区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設を「文の京ミュージアム ネットワーク」に加入してもらい、各施設の特色や個性を発信する。	・ミュージアムマップの作成、配付 ・合同イベント（ミュージアムネットフェスタ）の開催	
(仮称) 森鷗外記念館の新設	「(仮称) 森鷗外記念館整備検討委員会報告書」(平成21年3月)に基づき、新築による整備を進める。	建設工事(～24年5月) 展示工事(23年1月～24年10月)	
ぶらりクイズdeさんぽ	区民に文京区の文化・芸術関連施設や地域の名所・旧跡等の特色の理解を深めてもらう。	ぶらりクイズdeさんぽ 11月3日(木)実施 参加者192人(61チーム)	指定管理者(公益財団法人文京アカデミー)が実施
史跡めぐり	地域の歴史・文化財を紹介することにより、文京区の歴史・文化についての啓発を図る。 ふるさと歴史館友の会との協働事業として行う。	年3回実施 ※ガイドは友の会ボランティアガイド「文京まち案内」が担当 第1回6月28日 テーマ「江戸の名庭園 小石川後樂園を歩く」 51人参加 第2回11月10日 テーマ「本郷界隈の坂道を歩く」 55人参加 第3回3月2日 テーマ「区境を歩く-御茶ノ水から-」 37人参加	
友の会の支援	友の会との協力関係を確立し、地域の現状や歴史・文化を知るための学習機会を充実する。	・友の会ボランティアガイドとまち案内希望者との仲介をする。 【平成23年度実績：37件】 ・その他の事業(史跡めぐり、講演会、見学会、発表会・懇談会)	
特別展	文京区の歴史や文化に関することをテーマに展示する特別展を実施する。	10月22日～12月4日まで38日間実施 テーマ「坂道・ぶんきょう展」 入館者数 5,928人	
収蔵品展	文京区の歴史や文化について、資料収集し調査研究して成果を収蔵品を中心として展示する収蔵品展を実施する。	平成24年2月11日～3月18日まで32日間実施 テーマ「伯爵家のまちづくり-学者まち西片の誕生-」 入館者数 2,105人	
小・中学生のための歴史教室	歴史・文化についての興味を抱かせることにより文京区への愛着心を深める。	7月20日～8月31日まで実施 テーマ「わがはい君探検隊 昔のくらしを知ろう!」 延べ531人参加	

(4) だれもが鑑賞・参加しやすい仕組みづくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
コンピューターによる館内閲覧システムの充実	文京ふるさと歴史館の「文京歴史探検室」や「文化財検索システム」など館内閲覧システムにより、本区の豊富な文化遺産の情報を発信し、「文の京」の伝統・文化などを多くの人に理解できるようにするとともに博物館や研究機関における調査・研究活動に資することを旨とする。	15年度にデジタル化した所蔵資料の館内閲覧を開始。データの追加・更新を継続して行う。	

2 だれもが文化芸術に親しむことのできる機会の充実

(1)文化芸術関連の情報収集・整理

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
文化芸術関連情報収集	行政及び大学等の文化芸術関連情報を積極的に収集して区民等に提供する。	行政及び大学等の企画展、講演会等のポスターをアカデミー施設と図書館に掲示。チラシを配布。	

(2)分かりやすい情報提供と幅広い情報発信

事業名	概要	平成23年度の実施状況	備考
ミュージックフェスタ2011	区内にある博物館・美術館・庭園など35施設を結ぶ「文の京ミュージアムネットワーク（通称、文京ミュージックネット）」の合同イベント。各施設が持つ文化的資産や歴史的資産を紹介する。	開催日時：平成23年12月14日（水） 参加館：12館 来場者数：628名	

(3)相談体制の整備

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
区民プロデュース講座企画者に対する相談【再掲】	区民プロデュース講座企画者に対して企画改善提案に向けた学習相談を実施。	3月2日 一日体験フェアでの相談件数13件 3月実施の企画書事前審査会での相談件数22件	指定管理者（公益財団法人文京アカデミー）が実施

3 「文の京」の文化や歴史を未来に伝える仕組みづくり

(1)“楽しむ人”づくりの推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
文京区ゆかりの芸術家の活動紹介【再掲】	区にゆかりのある芸術家の活動を紹介。	森鷗外に関する文学講演会開催 ・「鷗外の都市（東京）改造論」 日時：12月3日 会場：跡見学園女子大学 講師：山崎一穎（跡見学園理事長） 参加者数：298人 跡見学園女子大学共催 ・「未造はヒーローだったかー鷗外小説における男の風景」 日時：1月28日 会場：シビック小ホール 講師：ロバート・キャンベル（東京大学大学院教授） 参加者数：311人	
小・中学生のための歴史教室【再掲】	歴史・文化についての興味を抱かせることにより文京区への愛着心を深める。	7月20日～8月31日まで実施 テーマ「わがはい君探検隊 昔のくらしを知ろう！」 延べ531人参加	

(2)“活動する人・団体”への支援

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
社会教育関係団体の登録	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録している。（5年ごとに更新時期を設けている）生涯学習施設、スポーツ施設、学校施設の優先利用と割引利用ができる。	登録団体数 1,137団体	

(3)“伝える人”の育成と発掘の推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
企画展【再掲】	インタープリター等の人材を活用し、区の文化事業に生かしていく事業を展開していく。	平成24年度森鷗外企画展の準備のために勉強会を実施。	

(4)人材活用の推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
区民プロデュース講座【再掲】	文京アカデミア講座の一環として、区民の学習の成果を活かし、地域に根ざした生涯学習を推進するため、個人・NPO等団体が企画運営する講座を公募して実施する。	区民プロデュース講座（後期3講座、後期Ⅱ7講座）	指定管理者（公益財団法人文京アカデミア）が実施
企画展【再掲】	インタープリター等の人材を活用し、区の文化事業に生かしていく事業を展開していく。	平成24年度森鷗外企画展の準備のために勉強会を実施。	

(5)文化的な資源の発掘と保存の推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
映像資料調査・保存事業	文京区の暮らしや街並みを記録した映像資料（主に8ミリ・16ミリ）を調査、収集、保存し、地域映像アーカイブ整備を行う。	・8mm・16mmフィルム合わせ、計44本のフィルムをデジタル化 ・映像資料の内容にゆかりのある地域を会場とした巡回上映会を3回実施	

第4章 観光

1 まちあるきを中心とした資源の発掘・活用・創出

(1) 文の京の誇りとなるまちなかの魅力発掘と磨き上げ

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光ガイド事業	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成し、まちあるきコースの開発と、案内を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ガイド：8名 モニターツアー等による研修活動 10月より案内を開始 定例5コース/まつり等でのガイド 計16回、参加者127人 	

(2) 文の京を分かりやすく伝えるストーリー性のある観光コースづくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光ガイド事業【再掲】	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成し、まちあるきコースの開発と、案内を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ガイド：8名 モニターツアー等による研修活動 10月より案内を開始 定例5コース/まつり等でのガイド 計16回、参加者127人 	

(3) 「学び」の要素と連携した文の京ならではの新しい魅力づくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
下町まつり助成	<p>根津・千駄木地域の風情・情緒・人情をテーマに観光客を誘致するとともに、商店街の発展及び活性化ならびにコミュニティ形成の推進を図る。</p> <p>東洋大学国際観光学科の協力により、まつりの実態調査等を行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 東洋大学東海林ゼミによる、まつりへの出店、実態調査、ミニガイドの作成・配布など。 前年の実態調査に基づきベンチを購入するなど、まつりの運営改善に寄与している。 	

(4) まちあるきを誘発する「文京ブランド」の構築

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光土産品開発支援事業（文の京ゆかりの文人銘菓）	観光振興を進めるうえで重要な「食」の魅力に焦点を当て、観光土産となる食品等の開発を支援し、まちあるきなどの観光客に楽しんでもらうとともに、「文京区」の知名度向上を図る。	事業の企画、募集要項の作成 募集開始（平成24年2月～）	

2 まちあるきや交流のための環境づくり

(1) 安全・安心でやさしいまちを実現する環境づくりの推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
案内標識等統一化計画の策定	区内全標識の実態を把握し、各所管とともに既存標識の集約・改修及び新標識の設置にかかるガイドライン等を策定する。	<ul style="list-style-type: none"> 検討会 3回開催 新案内標識モデルの設置（6基） 文京区案内標識統一化計画（素案）の策定 	

(2) 区内の回遊性を向上させる誘導の仕組みづくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
案内標識等統一化計画の策定【再掲】	区内全標識の実態を把握し、各所管とともに既存標識の集約・改修及び新標識の設置にかかるガイドライン等を策定する。	<ul style="list-style-type: none"> 検討会 3回開催 新案内標識モデルの設置（6基） 文京区案内標識統一化計画（素案）の策定 	
観光案内板の整備	区内の観光施設及び名所・旧跡を紹介した観光案内板並びに「歴史と文化の散歩道」のコースを紹介した観光案内板を整備し、観光客の誘致を図る。	案内板等の補修実績なし	

(3) 区民や来訪者の交流充実に向けた環境づくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
五大まつり助成	文京花の五大まつりの広告・宣伝経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・文京つつじまつり ・文京あじさいまつり ・文京菊まつり ・文京梅まつり ・文京さくらまつり の各実行委員会に対する補助金の交付	
下町まつり助成【再掲】	根津・千駄木地域の風情・情緒・人情をテーマに観光客を誘致するとともに、商店街の発展及び活性化ならびにコミュニティ形成の推進を図る。	下町まつり実行委員会に対する補助金の交付	
文京朝顔・ほおずき市助成	小石川地区のコミュニティの推進とまちの活性化を図るとともに、観光客を誘致する。	文京朝顔・ほおずき市実行委員会に対する補助金の交付	
ホームページ「文京の観光案内」の運営	文京区内の観光スポット（史跡、寺社、文化施設、庭園など）やイベント情報を区ホームページで紹介する。	新たに「楽しむ」というカテゴリーを設け、区内で伝統工芸等を体験できる事業所・施設を紹介。	

(4) 文の京の魅力を活かすイベントの推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
五大まつり助成【再掲】	文京花の五大まつりの広告・宣伝経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・文京つつじまつり ・文京あじさいまつり ・文京菊まつり ・文京梅まつり ・文京さくらまつり の各実行委員会に対する補助金の交付	
下町まつり助成【再掲】	根津・千駄木地域の風情・情緒・人情をテーマに観光客を誘致するとともに、商店街の発展及び活性化ならびにコミュニティ形成の推進を図る。	下町まつり実行委員会に対する補助金の交付	
文京朝顔・ほおずき市助成【再掲】	小石川地区のコミュニティの推進とまちの活性化を図るとともに、観光客を誘致する。	文京朝顔・ほおずき市実行委員会に対する補助金の交付	
文京ゆかりの文人支援事業	文京ゆかりの文人を顕彰し、もって地域と文化の振興を図るため、地域の民間団体等が行う事業の運営を補助する。	「文京一葉忌」及び「旧伊勢屋質店公開」主催者に対する補助金の交付	

(5) MICEの誘致(アフターコンベンションの充実と誘致)

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
後援・共催事業等の実施	区内で実施される学会、学術の国際大会、記念事業等の事業について文京区として後援・共催することで、区内での事業実施を促進する。	東洋大学125周年事業の共催を決定	

(6) 区民生活に配慮したまちあるきの仕組みづくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光リーフレット作成助成	区内の観光施設や名所・旧跡等を紹介するリーフレット（日本語版・外国語版）を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット作成にあたり、情報の不掲載要望にも配慮。 ・リーフレットの中でまちあるきの際の心得を明示し、住民への配慮を呼びかけ。 	

3 観光まちづくりのための情報発信

(1)「文京区」の知名度向上へ向けた情報発信の強化

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光インフォメーション運営	シビックセンター1階の観光インフォメーションを運営する。また25階展望ラウンジにおいて、区内の映像情報の発信やリーフレットの配架を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 文京区観光協会に管理・運営を委託し、9:30から18:00まで、ほぼ年中無休で開所。 来所者数 27,239人 相談件数 5,447件 25階ラウンジに映像設備を設置。 	
ホームページ「文京の観光案内」の運営【再掲】	文京区内の観光スポット（史跡、寺社、文化施設、庭園など）やイベント情報を、区ホームページで紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> 掲載情報を「巡る」「憩う」「知る」「楽しむ」というカテゴリー別に整理した。 体験型観光の情報を公募するなど、情報の充実を図った。 	

(2)ターゲットを明確にした効果的な情報発信の推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光リーフレット作成助成【再掲】	区内の観光施設や名所・旧跡を案内するリーフレット「おさんぼくん」、「食の文京ブランド100選」を紹介する「おいしゅうございまっぷ」を日本語及び外国語で作成し、観光客を誘致すると共に、来訪者の回遊を促す。	作成部数 <ul style="list-style-type: none"> おさんぼくん 日本語60,000部、英語11,000部、中文簡体字10,000部、中文繁体字5,000部、ハングル3,000部 おいしゅうございまっぷ 日本語50,000部、英語10,000部、中文簡体字5,000部 	

(3)メディアの有効活用による「文京区」の積極的なPR

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
フィルムコミッション事業	映像製作者を積極的に誘致し、ロケーション撮影を行うことで、メディアを活用した区の情報発信を行い知名度向上を図るとともに、ロケ地見学などの観光客を誘致し観光振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ロケ撮影支援に関する勉強会の実施（3回） ホームページでのロケ地情報の発信 ロケ撮影に関する問い合わせ対応（37件） 	

(4)情報通信技術を活用した情報発信の推進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
ホームページ「文京の観光案内」の運営【再掲】	文京区内の観光スポット（史跡、寺社、文化施設、庭園など）やイベント情報を、区ホームページで紹介する。	イベント情報等を区ツイッターと連動させて発信。	

4 観光まちづくりのための人材育成と体制づくり

(1)文の京の魅力を伝える人材等の育成

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光ガイド事業【再掲】	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成し、まちあるきコースの開発と、案内を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ガイド：8名 モニターツアー等による研修活動 10月より案内を開始 定例5コース/まつり等でのガイド 計16回、参加者127人 	

(2)観光まちづくりに携わる団体・人材の発掘と活用

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光協会観光振興助成	文京区観光協会の事業経費等の補助を行い、観光振興の発展と地域の活性化を図る。	会報発行費、観光写真コンクール経費、事務局職員人件費などを補助。	

(3) 文の京全体としてのホスピタリティの醸成

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
観光ガイド事業 【再掲】	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成し、まちあるきコースの開発と、案内を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：8名 ・モニターツアー等による研修活動 ・10月より案内を開始 定例5コース/まつり等でのガイド 計16回、参加者127人 	

(4) さまざまな主体が連携して取り組む体制づくり

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
他事業者の主催事業への協力	鉄道事業者主催のまちあるき事業などへ協力する。主催者への区内観光情報の提供、他部署・団体、観光施設などとの連絡調整の支援、リーフレット等の提供などを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・JR東日本主催「駅からハイキング」3回（巣鴨駅、御茶ノ水駅、駒込駅） ・東京都主催「健康ウォーク2011」 	

第5章 国際交流

1 国際理解を進める機会づくり

(1) 国際理解の推進

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
国際理解推進講座	主に日本人区民を対象に、国際理解を進めるための機会を提供する。	「一人一人の国際貢献～フェアトレード～について考える」(11月27日) (東洋大学との連携により開催。参加者44人)	
地域活動連携事業	地域で活動する団体と連携し、地域で行われている事業に外国人が参加する機会を提供する。日本人区民と外国人区民の交流と相互理解を促す。	・「文の京こどもまつり」(青少年対策地区委員会主催)への参加(11月13日)(子ども向け英語コーナー) ・「浴衣着付け体験会」(7月30日) 参加者19人	

(2) 多様な文化を学べる機会の充実

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
国際理解推進講座【再掲】	主に日本人区民を対象に、国際理解を進めるための機会を提供する。	「一人一人の国際貢献～フェアトレード～について考える」(11月27日) (東洋大学との連携により開催。参加者44人)	

2 国際交流を進める機会づくり

(1) 交流の機会の拡充

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
国際交流フェスタ	外国人と日本人の文化を通じた友好交流及び相互理解推進を図る。	2月18日(土)実施 ・伝統文化体験、楽器演奏・舞踊、物販、情報コーナー、留学生との交流会など。 ・参加団体34、来場者約1,000人 ・公募区民ボランティアが初めて参加	

(2) 交流を支える人材の育成及び支援

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
英語観光ガイドツアー	区の国際化推進及び観光振興を目的として、「英語観光ボランティア育成講座」修了者が、外国人等を対象として観光ガイドを行う。	・ガイド：25人 ・第1回(11月23日)小石川後樂園ほか 参加者22人 ・第2回(3月31日)護国寺ほか 参加者23人	

(3) 交流拠点の充実

事業名	事業概要	平成23年度の取組状況	備考
国際交流フェスタ【再掲】	外国人と日本人の文化を通じた友好交流及び相互理解推進を図る。	2月18日(土)実施 ・伝統文化体験、楽器演奏・舞踊、物販、情報コーナー、留学生との交流会など。 ・参加団体34、来場者約1,000人 ・公募区民ボランティアが初めて参加	

(4) 姉妹都市等、海外都市との交流の活性化

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
ホームステイ生徒交換	中学生及び高校生を対象として、姉妹都市カイザースラウテルン市とのホームステイ生徒交換を行う。文京区生徒を派遣した翌年にカイザースラウテルン市生徒を受入れる。	カイザースラウテルン市へ、文京区生徒4人を派遣（7月22日～8月2日）	
海外都市との交流	海外都市との間で、訪問団の派遣・受入れ、視察、意見交換等を行う。特に北京市昌平区、ソウル市松坡区とは、将来の友好都市協定締結を視野に入れて、交流を進める。	北京市昌平区訪問団の受入れ（10月26日）	6月に予定していた松坡区長訪問受入れは、先方の都合により中止。
姉妹都市との交流	区の姉妹都市であるカイザースラウテルン市との交流を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> 「姉妹都市交流コンサート」（1月28日） 姉妹都市在住ピアニストによるドイツ音楽の演奏及び市の紹介 参加者311人 カイザースラウテルン大学と区内大学との関係構築支援 	秋に予定していた訪問団受入れは、先方の都合により中止。

3 外国人が快適に暮らせる環境づくり

(1) 外国人の暮らしの支援

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
外国人の日常生活支援	区内で活動する各種団体と連携し、日本語の習得や各種相談など、外国人区民の日常生活支援を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 区内団体による「外国人のための専門家相談会」を後援（6月19日） 区内NPOによる「日本語交流会」を後援（11月23日） 	

(2) 地域活動への参加促進

事業名	事業概要	平成23年度の実施状況	備考
地域活動連携事業【再掲】	地域で活動する団体と連携し、地域で行われている事業に外国人が参加する機会を提供する。日本人区民と外国人区民の交流と相互理解を促す。	<ul style="list-style-type: none"> 「文の京こどもまつり」（青少年対策地区委員会主催）への参加（11月13日）（子ども向け英語コーナー） 「浴衣着付け体験会」（7月30日） 参加者19人 	
国際交流フェスタ【再掲】	外国人と日本人の文化を通じた友好交流及び相互理解推進を図る。	<p>2月18日（土）実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統文化体験、楽器演奏・舞踊、物販、情報コーナー、留学生との交流会など。 参加団体34、来場者約1,000人 公募区民ボランティアが初めて参加 	

第6章 分野別横断型プロジェクト

1 森鷗外に親しむー生誕150周年記念事業ー

分野	事業名(例)	平成23年度の取組状況	備考
生涯学習	森鷗外の作品を読む会の開催、森鷗外を知る会の開催 等	「鷗外の都市(東京)改造論」(山崎一穎)ほか5回の講演会を実施した。	
文化芸術	「(仮称)森鷗外記念館」の新設、森鷗外ゆかりの文人などとの多様なテーマの企画展示の開催 等	鷗外「肖像画」展示ほか2件の企画展を行った。	
観光	森鷗外作品に出てくる区内の場所をめぐるツアー実施 等	森鷗外を含む文京区にゆかりのある文人にちなんだお菓子の開発を支援する、実施準備会議を開催。募集要項を作成し、24年2月から募集を開始した。	

2 文京地域学ー文の京とそこに生きる人々の暮らし・文化・伝統を知るー

分野	事業名(例)	平成23年度の取組状況	備考
生涯学習	文京区的地勢や歴史を知る講座の実施、文京区民の生活史を知る講座の実施 等	東京大学・文京区連携事業「あいうえお画文」を実施。文京区をテーマとする写真と3文字のお題につながる3つの短文を組み合わせ、文京区の魅力、区民の生活史を紡いでいく事業。区民ひろばにおいて、7月24日に優秀作品を表彰した。	
スポーツ	文京区ゆかりの人や史跡をめぐるヘルスアップウォーキング 等	史跡めぐりを実施	
文化芸術	文京区ゆかりの人が残した資料や史跡を見て・ふれて・学ぶ 等	ふるさと歴史館、森鷗外に関する所蔵資料閲覧・撮影・貸出	
観光	文京区の伝統工芸体験ツアー 等	区内で伝統工芸等を体験できる事業所・施設を文京区ホームページで紹介。	
国際交流	外国人から見た文京区などをテーマとした懇談会 等	国際交流フェスタにおいて留学生の交流会を実施。	

3 アカデミーフェスティバルー文の京を楽しむー

分野	事業名(例)	平成23年度の取組状況	備考
生涯学習	生涯学習団体による講座の実施、生涯学習相談 等	生涯学習一日体験フェアを実施	
スポーツ	スポーツ団体等協働事業の開催、健康教室の開催 等	なでしこジャパンワールドカップ優勝報告会等を実施	
文化芸術	文化芸術連盟・サークルによる発表会や展示会、体験教室 等	文京区秋の文化祭を実施	
観光	まちあるきイベントの実施、食や伝統工芸などのコンテスト開催 等	森鷗外を含む文京区にゆかりのある文人にちなんだお菓子の開発を支援する、実施準備会議を開催。募集要項を作成し、24年2月から募集を開始した。	
国際交流	国際交流団体によるイベントの開催、サークル紹介 等	国際交流フェスタを実施	